２０２３－２０２４年度　　　第３回法人推進委員会議事録（案）

日時　 ２０２３年９月２１日（木）　１９時から２０時３０分

方式　 ズームによるビデオ会議

出席　　委員長 佐藤重良　・副委員長　・宮内友弥・板村哲也・大久保知宏

　 大澤和子・大澤篤人・齋藤宙也・鈴木伊知郎・辻　剛

 深尾香子・藤原一正・山本俊一・若木一美

職責委員：山田公平理事（合計１４名）

欠席 衣笠輝夫・車塚潤・小林隆事務所長・大和田浩二書記（４名）

＊委員会　メンバーは１８名　　　１４名出席　 ［敬称略］

座長　佐藤重良

議事録作成　大澤篤人

資料　・前回の議事録（第２回）承認の件

　　　・神田川の会　運送業の場合　回答書の件

　　　・法人の概要書　修正の上　配布の件

・アンケートの依頼　（案）

補助金・助成金の関わりのあるクラブ会員の現状把握

挨拶　山田公平理事

１　報告事項

・大久保委員）ユースボランティアリーダーズフォーラムの補助金申請を予定している子どもゆめ基金の令和6年度申請に向けた10月25日開催オンライン説明会に参加する。東京会場説明会は10月10日国立オリンピック記念青少年総合センターカルチャー棟にて開催される。

　⇒興味ある方が参加できるよう、大和田東日本区書記より発信する。

２　議事

1. 書記の指名　大澤篤人（第３回）　**了解**
2. 前回の議事録説明と承認　　佐藤委員長から説明　**議事録承認**

・神田川の会　運送業の場合　回答書の件

回答文書は、名義を山田理事、文責を法人推進委員長佐藤重良として作成されたものを、佐藤委員長より発信する。また山田理事より、東京YMCA担当スタッフとグリーンクラブで相談、協議が進んでいる旨の報告があった。

1. 法人推進委員会の今年の活動目標

今年度の活動は具体的な事案、案件に取り組むとし、佐藤委員長より説明があった。

**A　法人のメリットを活かした　補助金類の活用した奉仕活動実践する**

・活動の主体は**・東日本区各事業委員会・部・各クラブ（実行部隊）**とする。モデル事業（案）は実行部隊が決め、法人推進委員会は補助金申請支援をはじめとしたサポートを担う。

イ　現状把握のアンケートからの案件…**実行部隊**で決める・いくつでも

・会員726名、56クラブの身近なところに助成金情報やワイズサポーター見込み企業があるのでは。掘り起こしのためにアンケートを実施する。

ロ　ユース事業に関する事業…ＹＶLＦ等の事業・**実行部隊**

・山田理事メインテーマ。ユース事業委員会など。

ハ　外国国籍をルーツに持つ子供の支援事業…**実行部隊**・メタノイア

・新規事業として提案。可能かどうかも含め、取り組みを検討する。

・モデル事業を選定し今年度末までじっくりと観察しながら事業を展開してみる。

・問題点を考察し、必要に応じて案件の絞り込みを含め、改善や提案をまとめる。

　　　　例　活動するための　人材・物・資金をどのようにそろえるか　等の検討

今年１年じっくり検討して次の実践の体制造りをする

佐藤委員長の説明を受け、活動目標Ａについて、以下のような意見がでた。

▶イ　アンケートについて

・既に補助金助成金を出している企業や団体の情報は、アンケートだけではなく情報を収集し、すぐにでも発信した方がいい。

・サポーター見込み企業へ経済的支援を依頼するなら、助成金ではなく広告宣伝費としてアピールできる場所を提供する方が双方の利益になりやすい。

・支援する側は、団体ではなく活動に対しての支援の方がしやすい。

・アンケート4番は問われている内容が違うので、1～3番までで発信したらどうか。

・興味を持って回答してくれるのは、やっぱりその具体的に何か案件を考えてる人やクラブだけじゃないかと思う。アンケート4をカットせずに、注釈をつけて、記入は任意にしてもし大切なのがあれば、記入してくださいと。

・各事業主任、事業委員会があります。今後はダブルかもしれませんけれども、こちらの方にも徹底していただいてはどうか。

・CS事業委員会で、各クラブのCS活動内容調査を進めている。連携し情報交換をすることで、具体的な活動ありきの支援獲得が進む可能性がある。

・実施した方がいい。期待する成果かどうかはわからないが、何かしらの結果がでる。

**→これらの意見を受け、CS事業委員会と連携すること、アンケート内容を再考することが確認された。**

▶ロ　外国国籍ルーツのこども支援について

・Y‘s SDGsユースアクションにエントリーし落選したNPO法人「メタノイア」と東新部で関係構築をしてきた。当初に比べ4～5倍の活動規模となっている。8月にはこどもに限定して日本語を教えるための「指導者養成講座」を実施している。東新部で今後具体的に何ができるかを検討していきたい。メタノイアを参考にして、ワイズとして取り組んでいくことを検討していきたい。

**Ｂ　教宣チーム**・一般会員に丁寧に説明し理解を得るための教宣活動

引き続き、大久保さんと深尾さんが資料作成を含めた教宣活動を担当する。

**Ｃ　サポート体制**の構築・・・　「助成金の申請」の手順を含めた支援

法人推進委員会の中でサポートチームを構築する。メンバーは以下の12名。

大澤和子さん　大澤篤人さん　車塚さん　若木さん　辻さん　板村さん　齋藤さん

衣笠さん　深尾さん　藤原一正さん　小林さん　山本さん

**Ｄ　一社のスリム化の検討・基本的ルールの制定**・**押印の規定**

理事の数を少なくするためのルール作りを、定款作成関与者を中心に以下のメンバーで一社理事会＝任意団体役員会へ提言する内容をまとめる。

大久保さん　宮内さん　辻さん　齋藤さん　板村さん　鈴木さん　小林さん

次回　第4回委員会は10月19日（第3木曜日）午後7時より開催となります。

**・閉会挨拶　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上**